

聖書研究第九課 キリストに成長する

前の課で、私たちは、信仰が何であるかを探究しました。信仰にふさわしい、より良い言葉は、信頼であることを学びました。そして私たちは、彼の言葉を読み、彼に祈り、そして私たちの人生を彼に任せることによって、神に信頼し始めるということを学びました。

あなたは、靈的に成長することに関心がありますか？ あなたは、成長に焦点を合わせることによって成長出来ません。自分にクリスチャンの実を見ようと、絶え間なくあなた自身を点検していること以上に靈的成長にとって有害なことはおそらくありません。あなたの目標は、「キリストの満ち満ちた徳の高さにまで」至ることですか？（エペソ 4：13）。あなたは時々、あなたはいったい成長しているのだろうかと思いませんか？ そのことを見分けるための、確かな一つの方法があります。あなたは食べているかどうかを見て下さい。命のパンを食べることは、靈的に成長する方法ではないでしょうか？ この課で、私たちは、私たちのキリスト教信仰において、どのように成長するかを学びます。私たちは、救われるためにキリストに頼り、それから、その後は、私たち自身の業によるのですか？ 神は私たちに何を期待しているのでしょうか？ 成長のプロセスにおいて神の果たすべきことは何でしょうか、そして私の果たすべきことは何でしょうか？

1. クリスチャン生活における成長とは何ですか？ II ペテロ 3：18 _____

2. 私たちはどこでこの恵を得るのでしょうか？ ヘブル 4：16 _____

3. 私たちはどこでキリスト・イエスについての知識を得るのでしょうか？ I ペテロ 2：2, 3 _____

注：イエスについてのより深い知識の理解に至るのは、御言葉の個人的な学びによるのです。

4. 成長するために要求されるものは何ですか？ II テサロニケ 1：3 _____

注：私たちの信仰は、変わることなく神に頼ることによって、成長しなければなりません。ペテロは、私たちの状態のよい例でした。彼が舟から降りて、主と共に居るために水の上にいる時、彼の目はイエスにだけ、一点に注がれています。しかし、いったん彼がキリストから目を離して、再び彼自身に頼ることをし始めると…彼は沈み始めます。私たちの信仰においてもまた、このように動揺することは、私たちにとって、珍しいことではないのです。

5. 成長し実を結ぶためには、何が必要ですか？ ヨハネ 15：4 _____

注：クリスチャン生活における成長は、ますます神に頼ることを学ぶことです。神への依存は、全的献身か、あるいは部分的献身かのどちらかです。部分的な信頼または部分的な降伏というのはありません。あなたは、与えられたどんな時でも、神に明け渡す(降伏)か、あるいは、彼に明け渡す(降伏)ことはせず、あなた自身に頼るかのどちらかです。

6. キリストは、私たちから離れることがありますか？ ローマ 8 : 35, 38-39 _____

注：私たちを、神の愛から離れさせ得るものは、何もありません。ですから、もし私たちは失敗しても、神が冷静になるよう待つ必要はありません。あきらめないことです。決して天国に入れないと決めないことです。自分で「物事を正そう」と試みて、それから彼のもとに戻って来たりはしないことです。私たちは、彼のもとに直ちに来て、罪を告白し、彼を必要としていることを告白するのです。ずっとそうすることによって、私たちと神との関係が続くのです。

7. しかし、キリストから離れることは、私たちにとって可能なのでしょうか？ ヨハネ 15 : 6 _____

注：神は私たちから決して離れません、それゆえ、離れることになるのは、私たちが離れようとしている時だけです。

8. 私たちは生まれながら、強いですか、あるいは弱いですか？ マタイ 26 : 41 _____

9. 私たちはどのようにして強く成長するのですか？ II コリント 12 : 9, 10 _____

注：私たちは、クリスチャンとして、ますます強くなることによって成長するのではないことを、悟らなければなりません。私たちがどんなに弱く、如何に神の恵みに頼っているかを、毎日新たに悟ることによって、私たちは成長するのです。

10. 私はどのようにキリストとつながったままでおられるのでしょうか？ コロサイ 2 : 6 _____

注：「『いったいどうすれば、キリストにおることができるのでしょうか』と尋ねる方がありますが、それは最初に主を受け入れたと同じようにしたら良いのです。…あなたは、自分を神にささげ、全く神のものとなり、神に仕え神に従い、キリストをあなたの救い主として受け入れたのです。あなたは自分ではおのれの罪をあがなうことも、心を変えることもできませんでした。しかし神におのれをささげ、神がこれをすべてキリストのゆえになしたもうたと信じたのであります。信仰によってキリストのものとなったのですから、また、信仰によってキリストのうちに成長するのであります。これは、こちらからも与え、また、神からも受けることであります。自分の心も意志も奉仕もすべてを神にささげ、神のご要求にことごとく従わねばなりません。そして、服従する力をうけるにはあらゆる祝福に満ちあふれたもうキリストを心に宿し、キリストをあなたの力、義、また永遠の助けとしてうけなければなりません」。キリストへの道 p. 92,93

11. クリスチャンの成長のための秘訣は何でしょうか？ ヘブル 12 : 2, 3 _____

注：「自分のことを考えていると、心は、力といのちの源であるキリストから離れていきます。そ

して、悪魔は、人の心を救い主からそらそうと絶えず努力して、キリストとの一致と交わりを妨げようとするのです。世の快樂、生活上の心配事、悩み、悲しみ、他人の欠点、または、自分の欠点や不完全さ、こうしたものの全部、またはそのどれかに私どもの心をひこうと、悪魔は必死になっています」。

キリストへの道 p. 96

12. 私たちがイエスに集中したままでいる時、何が起こりますか？ ヨハネ 15 : 5 ;
ピリピ 4 : 13

結論：霊的な誕生は神から来るけれども、霊的な成長は自分自身の責任であるという、誤った考えを、多くの人々は持っています。私たち自身の弱々しい努力によって、恵みに成長することは、全く不可能です。成長は、神からの賜物です。そして、私たちが毎日、私たちの生活の中で主を求めるとき、私たちは、この賜物受け続けるのです。

神が私たちが彼への全き信頼というところ招かれる時、また彼が、私たちは神から離れては無力であることを認めるように私たちに求められる時、神は私たちに不活動のための戸を開いているのではありません。神に支配された人生は、最高に役に立つ、奉仕の人生です。キリストによって、私たちは何事でもすることができます。

第九課の答えとなる鍵

- 質問 1. キリストの恵みと知識に成長します。
- 質問 2. 神から。
- 質問 3. 彼の言葉によって。
- 質問 4. 私たちの信仰。
- 質問 5. イエスにつながること。
- 質問 6. いいえ。
- 質問 7. はい。
- 質問 8. 弱い。
- 質問 9. キリストの力に頼ることによって。
- 質問 10. 日毎に彼を受け入れ続けること。
- 質問 11. 私たちの目をイエスに集中させておく。
- 質問 12. 私たちは、沢山の實を結ぶでしょう。

